



さる9月23日、第11回聖路加看護学会が開催され、多くの方にご参加いただきました。
 この場をかりてお礼申し上げます。
 メインテーマを「病気や障害のある生活と看護」として、各会場とも、生き生きとした交流の場であった、とのメッセージを参加者からいただきました。(事務局)

第11回 聖路加看護学会学術大会(終了)

ご案内

第11回聖路加看護学会学術大会のご案内をいたします。

第11回は、メインテーマを「病気や障害のある生活と看護」として、慢性病や難病、さらに病気に伴う障害とともに生きている人々に焦点を当て、看護専門職は何を求められているか、について地方からの視点も含めてじっくりと見つめ直す場にしていければと考えています。

プログラムは、会長講演、シンポジウム、一般演題(口演・示説)、事例検討、交流集会を予定しています。メインテーマに関連するものだけでなく、本学会の趣旨とする実践に根ざした研究発表を期待しています。

みなさまの積極的参加により会員相互の交流の場となることを願って準備を進めておりますので、どうぞお問い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

学術大会長 木下 幸代(聖隷クリストファー大学)

[▲ ページトップへ](#)

■ 詳細

日時 : 2006年9月23日(土) 9:30~17:15
 会場 : 聖路加看護大学
 東京都中央区明石町10-1
 交通手段: 営団地下鉄日比谷線 築地駅 徒歩3分
 営団地下鉄有楽町線 新富町駅 徒歩5分
 大会長 : 木下 幸代(聖隷クリストファー大学)
 テーマ : 病気や障害のある生活と看護

[▲ ページトップへ](#)

■ プログラム

スケジュール

スケジュール

9:00	9:30	9:35	10:25	10:30	12:00	12:10	12:50	13:30	14:45	15:00	17:15
受付	学会理事 長挨拶	会長講演	休憩	口演 (第I, II会場) 示説 (2階ラウンジ)		総会		交流集会 (第I, II会場)			シンポジウム
					昼食			事例検討 (第IV, V会場)	14:30	休憩	

会長講演

アリス C・セントジョン メモリアルホール 9:35 ~ 10:25

「慢性病とともに生きる人々を支える看護」

会長 木下 幸代(聖隷クリストファー大学)

座長 太田 喜久子(慶應義塾大学)

シンポジウム

アリス C・セントジョン メモリアルホール 15:00 ~ 17:15

「病気や障害のある生活 - 看護専門職は何を求められているか -」

司会 黒江 ゆり子(岐阜県立看護大学)

シンポジスト

在宅療養の子どもと家族を支援する小児看護CNSとして

渡辺 慶子(済生会横浜市東部病院)

糖尿病専門外来・看護師の立場から

渡辺 京子(聖路加国際病院)

成人看護(慢性)CNSの立場から

鈴木 智津子(浜松医科大学医学部附属病院)

慢性呼吸不全者の療養支援のための遠隔看護支援システムを開発した

亀井 智子(聖路加看護大学)

[▲ ページトップへ](#)

総会

アリス C・セントジョン メモリアルホール 12:10 ~ 12:50

口演

【第1群】第I会場 研究発表(301講義室) 10:30 ~ 11:15

座長 藤本 栄子(聖隷クリストファー大学)

- Unsafe Abortion; Major Contributing Factor to Maternal Mortality Rate in GHANA.
○ Rosemary O. Henaku (St. Luke's College of Nursing)
Shigeko Horiuchi (St. Luke's College of Nursing)
Akiko Mori (St. Luke's College of Nursing)
- How Independent Japanese Midwives Support the Normalcy and Happiness of Childbirth?
○ Yana Gepshtein (St. Luke's College of Nursing)
Shigeko Horiuchi (St. Luke's College of Nursing)
Hiromi Eto (St. Luke's College of Nursing)
- 農村部に嫁いだアジア出身女性の家庭生活における困難と対処
ーネットワーク形成がもたらすエンパワーメントー
○ 大隅 香 (聖路加看護大学)

堀内 成子 (聖路加看護大学)
 片岡弥恵子 (聖路加看護大学)
 江藤 宏美 (聖路加看護大学)

▲ ページトップへ

【第2群】第I会場 研究発表(301講義室) 11:15 ~ 12:00

座長 松谷 美和子(聖路加看護大学)

4. 看護学科における入試科目・資質に関する調査研究
 - 柳井 晴夫 (聖路加看護大学)
 - 石井 秀宗 (東京大学)
5. 子どもの健康に関わる保健・看護・保育・栄養管理職の感じる問題
 - 首都圏の1地区における子どもの健康問題に関する交流会から—
 - 平林 優子 (聖路加看護大学) 及川 郁子 (聖路加看護大学)
 - 小野 智美 (聖路加看護大学) 眞鍋裕紀子 (聖路加看護大学)
 - 石井 由美 (つばきこどもクリニック)
6. 看護大学が市民に提供する健康相談における相談内容と利用者の傾向
 - 高橋 恵子 (聖路加看護大学COE研究員)
 - 菱沼 典子 (聖路加看護大学)
 - 馬渡 淳子 (聖路加看護大学)
 - 松本 直子 (聖路加看護大学)
 - 石川 道子 (聖路加看護大学看護実践開発研究センター)
 - 鈴木 久美 (聖路加看護大学看護実践開発研究センター)
 - 吉川菜穂子 (聖路加看護大学看護実践開発研究センター)
 - 内田 千佳子(聖路加看護大学客員研究員)
 - 印東 桂子 (聖路加看護大学大学院)
 - 三森 寧子 (聖路加看護大学大学院)

▲ ページトップへ

【第3群】第II会場 研究発表(302講義室) 10:30 ~ 11:30

座長 森田 夏実(慶應義塾大学)

7. 虚血性心疾患患者の長期的な運動の継続に影響を及ぼす要因の探索
 - 山田 緑 (東京医療保健大学)
8. 代謝循環器系外来患者の健康管理/QOLと嗜好
 - 関 美奈子 (国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士課程)
9. 認知症高齢者への SLEEP PROMOTION CARE の特徴
 - 角濱 春美 (青森県立保健大学)
 - 櫻井 尚子 (弘前学院大学)
10. 洗髪ケア過程における心理状態の変化
 - 古藤みどり (前群馬パース大学保健科学部看護学科)

▲ ページトップへ

示 説

【第4群】第III会場 研究発表(2階ラウンジ) 10:30 ~ 11:00

11. 新卒看護師のリアリティ・ショックに関する実態調査
 - 佐居 由美 (聖路加看護大学) 松谷美和子 (聖路加看護大学)
 - 松崎 直子 (聖路加看護大学) 桃井 雅子 (聖路加看護大学)
 - 村上 好恵 (聖路加看護大学) 平林 優子 (聖路加看護大学)
 - 井部 俊子 (聖路加看護大学) 塚本 紀子 (前聖路加看護大学)
 - 高屋 尚子 (聖路加国際病院) 飯田 正子 (聖路加国際病院)
 - 寺田 麻子 (聖路加国際病院) 佐藤エキ子 (聖路加国際病院)
12. 新人および中堅の認知する訪問看護実践に関する検討
 - デルファイ法を参考として—
 - 富安 眞理 (聖隷クリストファー大学)
 - 中野 照代 (聖隷クリストファー大学)
 - 山村江美子 (聖隷クリストファー大学)
 - 酒井 昌子 (聖隷クリストファー大学)

13. 園児を対象とした「からだの仕組み」についての健康教育プログラム：
消化器系の評価
- 岩辺 京子（聖路加看護大学） 松谷美和子（聖路加看護大学）
 - 菱沼 典子（聖路加看護大学） 佐居 由美（聖路加看護大学）
 - 山崎 好美（聖路加看護大学） 中山 久子（聖路加看護大学）
 - 島田多佳子（聖路加看護大学大学院）
 - 西田みゆき（聖路加看護大学大学院）
 - 今井 敏子（東洋英和小・幼稚園養護教諭）
 - 瀬戸山陽子（東京大学大学院）
14. 在宅ホスピス市民ボランティア教育プログラム開発のためのニーズアセスメント
－市民の健康状態・生活満足度と生き方（老い方・死に方）に関して－
- 吉川菜穂子（聖路加看護大学看護実践開発研究センター）
 - 内田千佳子（聖路加看護大学客員研究員）
 - 酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）
 - 小松 浩子（聖路加看護大学）
 - 川越 博美（訪問看護パリアン）

▲ ページトップへ

【第5群】第Ⅲ会場 研究発表(2階ラウンジ) 11:00 ~ 11:30

15. 基礎看護実習後の看護技術の習得状況に関する実態調査
－ドレイファスの技能獲得モデルに焦点をあてて
- 牧野 美幸（神奈川県立保健福祉大学）
16. 日本の看護教育分野での国際協力活動の変遷と活動
－日本のODA看護教育プロジェクトの活動分析－
- 森山ますみ（聖路加看護大学大学院博士前期課程）
17. 看護における国際協力と協働モデルの概念化
－先進国間・先進国と開発途上国間の協働・協力研究の文献検討－
- 梶井 文子（聖路加看護大学） 山崎 好美（聖路加看護大学）
 - 田代 順子（聖路加看護大学） 鈴木 良美（聖路加看護大学大学院）
 - 菱沼 典子（聖路加看護大学） 堀内 成子（聖路加看護大学）
 - 平林 優子（聖路加看護大学） 酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）
 - 有森 直子（聖路加看護大学） 林 直子（東邦大学）
 - 江藤 宏美（聖路加看護大学） 佐居 由美（聖路加看護大学）
 - 林 亜希子（聖路加看護大学）
18. 米国におけるサービス・ラーニングの取り組みの比較検討
- 大森 純子（聖路加看護大学） 田代 順子（聖路加看護大学）
 - 麻原きよみ（聖路加看護大学） 平林 優子（聖路加看護大学）
 - 及川 郁子（聖路加看護大学） 松谷美和子（聖路加看護大学）
 - 菱沼 典子（聖路加看護大学） 香春 知永（武蔵野大学）
 - 酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）
19. バングラデシュ農村部における伝統的産婆の活動
－現地での参与観察と聞き取り調査を通して－
- 五味 麻美（聖路加看護大学大学院看護学研究科修士課程）

▲ ページトップへ

【第6群】第Ⅲ会場 研究発表(2階ラウンジ) 11:30 ~ 12:00

20. インターネット上の匿名掲示板におけるセルフヘルプグループ機能についての考察
－「2ちゃんねる」における慢性疾患を抱える人の書き込みを通して－
- 中根麻衣子（順天堂医院）
21. 大学のアウトリーチ活動としての地域の高齢者に向けた転倒・骨折予防体操教室の実施と評価
- 山田 艶子（聖路加看護大学） 亀井 智子（聖路加看護大学）
 - 梶井 文子（聖路加看護大学） 杉本 知子（聖路加看護大学大学院）
22. Webによる高齢者向けの転倒骨折予防体操ビデオ教材の作成と評価
- 梶井 文子（聖路加看護大学） 亀井 智子（聖路加看護大学）
 - 山田 艶子（聖路加看護大学） 杉本 知子（聖路加看護大学大学院）
23. 介護福祉施設入所者の排便の実態とその対応
- 西山 悦子（新潟大学医学部保健学科）
 - 兵頭 慶子（新潟大学医学部保健学科）

▲ ページトップへ

【事例検討1】第Ⅳ会場（303講義室） 13:30 ~ 14:30

24. 目標設定を在宅生活に即して検討し長期支援につながった事例
 - 治療困難な医原性合併症を抱えた高齢者の支援を通して -
 ○ 宮崎晶子((有)ケアース白十字訪問看護ステーション)
 秋山正子((有)ケアース白十字訪問看護ステーション)

▲ ページトップへ

【事例検討2】第V会場 (310講義室) 13:30 ~ 14:30

進行 萱間 真美(聖路加看護大学)

25. 精神疾患をもつ人への訪問看護事例
 ○ 瀬尾 智美(聖路加看護大学修士課程)
 林 亜希子(聖路加看護大学)

▲ ページトップへ

【交流会1】第I会場 (301講義室) 13:30 ~ 14:45

26. CNS看護教育の課題と展望 -CNS10年にあたって-
 ○ 野地 有子(新潟県立看護大学) 粟生田友子(新潟県立看護大学)
 柿川 房子(新潟県立看護大学) 直成 洋子(新潟県立看護大学)
 岡村 典子(新潟県立看護大学) 長瀬 亜岐(新潟県立看護大学)

▲ ページトップへ

【交流会2】第II会場 (302講義室) 13:30 ~ 14:45

27. 聖路加看護学会における研究のグローバル化に向けて:研究の英文での発表
 ○ 田代 順子(聖路加看護大学) 木下 幸代(聖隷クリストファー大学)
 園城寺康子(聖路加看護大学) 田中美恵子(東京女子医科大学)
 鈴木 久美(聖路加看護大学看護実践開発研究センター)

▲ ページトップへ

【学術交流ひろば】1階・玄関ホール

聖路加看護学会は、看護実践者および研究者がお互いに学術交流を深めながら、一体となって看護実践の向上をめざした研究を進めること、さらには社会の健康と福祉に貢献することを目的として活動しています。

そこで、聖路加看護学会と密に関係のあるところが一堂に集まり、多くの学会員の学術的研鑽をはかるために自由な情報発信と情報交流をめざしたひろばです。

大会事務局: 〒433-8558 静岡県浜松市三方原町3453	
聖隷クリストファー大学・看護学部	
第11回聖路加看護学会学術大会事務局	
お問い合わせ先	FAX: 053-439-1406(大学事務)
	e-mail slnr11@seirei.ac.jp

▲ ページトップへ

■ 一般演題募集要項

一般演題の募集は終了しました。

1. 申し込み資格

演題を申し込まれる方は、共同研究者も含めて本学会の会員、または入会手続き中の方であることを要します。注) 演題は未発表のものに限ります。

2. 演題申し込み方法

<演題申し込み締切日>:

2006年5月8日(月)必着にて以下より演題申し込み書をダウンロードし確認の上、①e-mailもしくは②FAXを事務局まで送ってください。

演題申し込み書のダウンロード

WORD形式:25KB | PDF形式:88KB

<抄録原稿締切日>:

2006年5月22日(月)必着にて以下より抄録原稿作成要領ダウンロードし確認の上、所定の書式にて①e-mail、もしくは②デジタルデータ(FDDまたはCD-R)の郵送にて受付いたします。

抄録原稿作成要領のダウンロード

WORD形式:32KB | PDF形式:11KB

お問い合わせ先:FAX:053-439-1406 e-mail:slnr11@seirei.ac.jp

<演題申し込み先>

① e-mail: slnr11@seirei.ac.jp ※slnrの後は、数字の11(仔、仔)です。

② 郵送:

〒433-8558 静岡県浜松市三方原町3453番地

聖隷クリストファー大学 第11回聖路加看護学会学術大会 事務局 宛

3. 発表形式

<一般演題>

□ 演(研究発表・実践報告):発表10分、質疑応答5分(予定)

示 説(研究発表・実践報告):座長は設けず、発表者および参加者で定められた時間内に討議を行っていただきます。

<事例検討>

持ち時間60分(予定):実践の現場からの事例提供により、参加者とともに看護実践を検討していただきます。

<交流集会>

CNSの活動に関する企画を募集しています。テーマに関心がある人にお集まりいただき討議する場です。申込者に自主運営をしていただきます。

一般演題については査読を行います。発表には、PCプロジェクターが使用できる予定です。当日の配付資料がある場合は、発表者が準備して下さい。

示説は、(タテ)100cm×(ヨコ)135cmの掲示板にポスターを掲示していただきます。

[▲ ページトップへ](#)

■ 学会参加について

申し込み方法

参加費の払い込みは、同封の払い込み用紙の該当するところに○を付け、1人1枚で、2006年8月11日(金)までに済ませて下さい。可能な限り事前申し込みをお願い致します。

学会員 3,500円(当日参加 4,000円)

学会員(大学院生) 2,500円(当日参加 3,000円)

非学会員 4,500円(当日参加 5,000円)

郵便振り込み先

口座番号 00850-9-149382

加入者名 第11回聖路加看護学会学術大会

郵便振込票をもって、領収書にかえさせていただきます。聖路加看護学会への入会、年会費の払い込みに関しては、聖路加看護学会本部※までお問い合わせ下さい。

注)学術大会申し込みと、聖路加看護学会への入会、年会費の払込先は異なりますようお願い致します。

※学会本部 連絡先: 〒104-0044 東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学内
TEL:03(3543)6391 / FAX:03(5565)1626

会場の案内



聖路加看護大学 東京都中央区明石町10-1
東京メトロ日比谷線 築地駅下車 徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅下車 徒歩5分

[▲ ページトップへ](#)

■ その他

昼食は各自ご用意下さい。

なお、プログラムはあらかじめ送付しますが、講演集・参加証は学会当日お配りします。

[▲ ページトップへ](#)

[学会について](#) | [入会案内](#) | [お問合せ](#) | [よくある質問](#) | [学術大会](#) | [ニュースレター](#) | [学会誌](#)

St. Luke's Society for Nursing Research | [サイトマップ](#)